

<第6号議案>

平成20年度事業計画及び支出予算について (案)

1 全団体向け事業

(1)電子申請・届出システム

(ア) システム開発費(電子申請・届出システム開発)

電子申請・届出システムの操作研修のほか、利用促進を図るための普及広報や機能改善等を実施する。

ア 主な作業内容

作業項目	作業内容
プロジェクト管理	プロジェクト全体の取りまとめ及び管理作業
研修	様式作成研修の実施
住民告知支援	電子申請・届出システムの普及を図るため、模擬申請システムの作成、パンフレット等広報資料の作成など
法令改正等対応	法令改正対応のための様式修正など
中核市様式作成等(豊橋市、岡崎市、豊田市ののみ)	中核市において事務処理するものとされている手続に係る様式作成及び登録作業など

(イ) システム運営費(電子申請・届出システム機器賃借等)

電子申請・届出システムの運営に必要な機器の賃借及びシステムメンテナンス、障害対応等システムの維持管理に要する経費。

ア 主な内容

項目	主な内容
電子申請・届出システム機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機器及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
簡易申請用追加機器賃借	簡易申請用サーバ及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
システム維持管理業務	稼働データ(ログ等)収集・分析・内容確認、システムメンテナンス、障害対応、各種運営支援
バックアップ媒体等消耗品購入・廃棄費用	データバックアップ用媒体(LTO、DAT等)の購入・廃棄費用
サーバ証明書取得費	サーバ証明書(インターネット側4ID)の取得費用
LGWAN-ASP 接続料金	ASP接続監視料、ASP運営管理料、LGWAN利用料等、LGWAN-ASPとしてのあいち電子自治体推進協議会がLGWAN接続にあたって、LGWAN運営主体に支払う費用等

(ウ) データセンター運営費

電子申請・届出システム及び協議会 WEB システムの 24 時間 365 日運用を行うため、サーバやネットワーク機器の監視やヘルプデスク受付などを行うとともに、LGWAN接続のために必要な機器の運用を行う。

また、セキュリティ対策としてパケット監査やウィルスチェックを行うほか、セキュリティ診断を実施する。

ア 運用・監視の内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:専用エリア 56 m ² (1区画)、専用エリア 28 m ² (1区画)、免震台付ラック、機器電源 ワーキングルーム:専用エリア 54 m ² 、付帯設備、付帯サービス
システム運用・監視	電子申請・届出システム、協議会 WEB システムの運用・監視 ・24 時間 365 日システム機器監視 ・稼動監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1 回／月 ・ヘルプデスク受付 9:00～19:00(2名)
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線:50Mbps 県 NOC～データセンター間接続回線:LGWAN 接続(高速イーサネット専用線 100Mbps)
セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN運用	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用、LGWAN-ASP 接続装置運用

(エ) 高度情報通信ネットワーク(防災無線)保守運営費

LGWANの従系回線である愛知県高度情報通信ネットワークの行政ルータ設定情報の管理業務及び障害発生時のネットワーク切り分け業務や緊急対処を有するセキュリティ対策支援業務等を実施する。

作業項目	作業内容
行政ルータ設定情報管理	<ul style="list-style-type: none">行政ルータ設定情報の管理行政ルータ設定情報のハードウェア保守業者への引き渡し
セキュリティ緊急対策支援	<ul style="list-style-type: none">行政ルータにセキュリティ上の甚大な脆弱性が判明した場合の対処実施予防保守方法の検討支援
外部ネットワーク切り分け支援	<ul style="list-style-type: none">ハードウェア保守業者による障害切り分け以後の LGWAN、行政ネットワーク、市町村LANのネットワーク切り分け行政ネットワークに異常が認められた場合の復旧支援

(才) 調査・研修費

ア 調査費

- ・電子自治体構築に係る各種説明会・研修等への参加

イ 研修費

- ・実務担当者研修会、講演会等の開催

(力) 事務費

区分	内容
総務費	総会、監事会の開催、事務局運営補助要員賃金、通信費、消耗品費等
電子申請・届出システム	・市町村、団体等連絡旅費
データセンター運営	・会議、操作研修会用資料等
共同セキュリティ監査	・郵送、振り込み手数料
マルチペイメントネットワーク	・契約収入印紙
インターネット環境利用	その他
計	

(2) あいちLGWANアクセス

(ア) あいちLGWANアクセス運営費

LGWANの主系回線であるあいちLGWANアクセスの運用にあたり必要な費用を支出する。

ア 共通経費負担額

県NOC←→イーサリンク網

イ 帯域別料金

イーサリンク網←→各団体(各団体において選択した帯域)

2 特定団体事業

(1) 施設予約事業

ア システム開発費(共同利用型施設予約システム開発)

平成19年度にて当初計画におけるシステム開発が終了することに伴い、参加団体からの要望を基にシステム機能改善等を実施する。

①主な内容

項目	主な内容
機能改善等	システムに係る各種機能改善など

イ システム運営費(機器リース等)

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うための、機器等賃借(保守含む)、ソフトウェアライセンス等の購入費のほか、システムの運用監視、ヘルプデスク、研修等に要する経費。

①主な内容

項目	主な内容
機器等賃借	機器等の賃借料(ハードウェア・ソフトウェア保守含む)
ソフトウェアライセンス	利用者側:80ライセンス、職員側:350ライセンス(共に1年間)
SSL-VPNライセンス	400ライセンス(ライセンス保守(1年間)含む)
サーバ証明書	5台分(1年間)
運用支援等	システム運用監視:メンテナンス等各種作業の実施 ヘルプデスク:9:00~17:00(年末年始を除く毎日) 研修:13日間(講師2名体制、計435人(端末290台))

ウ データセンター運営費

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うため、データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器の監視ために必要な機器運用、支援及びセキュリティ対策としてのセキュリティ診断実施に要する経費。

①運用内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備
システム運用・監視	・24時間365日システム機器監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1回/月
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線
セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析

工 事務費

- ・通信費
- ・消耗品費 等

(2) 電子調達(CALS/EC)事業

ア あいち電子調達共同システム (CALS/EC) 事業概要等

(ア) 概要

本システムは、国土交通省が使用する「電子入札コアシステム」を基本として開発したシステムであり、入札参加資格登録から、発注見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の電子調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うことを可能としている。

平成17年度に行つた基本設計、詳細設計、システム開発を踏まえ、平成18年度にシステムテスト、実証実験、研修を実施し、9月にポータルサイトを開設、10月からシステム全面稼動。

平成19年度は入札参加申請のJV対応機能の追加に替わり、事後審査型一般競争入札機能の追加等機能改善を実施し、PPIの共同事業化を決定した。

平成20年度は、Vista対応、平成22、23年の定時受付の国税・県税共通審査化の実現を目指し、共通審査方法の検討及び基本設計を行うとともに必要な機能改善を実施する。また、全入札案件実施のためのサーバ増設及びシステムダウン対策のためのネットワークの多重化の時期について検討を行う。

(イ) システム構成

- a 入札参加資格申請システム（共同事業）
- b 電子入札システム（共同事業）
- c 入札情報サービスシステム（PPI）（平成20年度より共同事業）

イ システム開発費

あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の機能改善等を実施する。

①主な内容

項目	主な内容
電子入札サブシステム改良	Vista対応等利用環境の機能改善 電子入札サブシステムに係る機能改善
入札参加資格申請サブシステム改良	入札参加資格申請サブシステムに係る機能改善

ウ システム運営費

(ア) システム運営費(システム開発者経費)

あいち電子調達共同システムの24時間365日運用を行うため、システム開発者によるシステムメンテナンス及び障害対応等システムの維持管理、ヘルプデスク、研修に要する経費。

①主な内容

項目	主な内容
機器保守	システム開発者による機器保守費用
システム開発者運用監視	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応費用 ・稼働データ(ログ等収集)、セキュリティ対策、障害対応、各種システム運用支援等
ヘルプデスク	発注者、受注者用ヘルプ費用 ・平日(月～金)AM9:00～PM5:00 フリーダイヤル及びE-mailによる電子調達システムに関する発注者、受注者からの各種問い合わせ
導入教育(発注者研修)	発注者に対する操作研修等費用 ・PCを利用した操作研修
導入教育(受注者研修)	受注者に対する操作研修等費用 ・プロジェクトを利用して集合研修

(イ) システム運営費(機器賃貸借経費)

あいち電子調達共同システムの運用のための機器賃借に要する経費。

① 運用内容

項目	主な内容
機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機及びソフトウェアに係る賃借料

(ウ) システム運営費(データセンター経費)

あいち電子調達共同システムの24時間365日運用を行うため、あいち自治体データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器、LGWAN-ASP 接続機器等の機器賃借、その機器保守、監視等システム運用支援。また、セキュリティ対策のためのセキュリティ診断実施に要する経費。

① 運用内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:拡張エリア、免震台付ラック(5本)、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視	・24時間365日システム機器(サーバ、ネットワーク機器等)監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1回/月

ネットワーク、LGWAN 接続	上流インターネット接続回線、LGWAN 専用回線
セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN-ASP 運用サービス	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用 ・LGWAN-ASP 接続設備運用

(エ) システム運営費(その他運営経費)

あいち電子調達共同システムの稼働に付随する、電子入札コアシステム保守料、LGWAN-ASP への接続料、バックアップ媒体、消耗品、システム利用啓発等の費用に要する経費。

① 運用内容

項目	主な内容
コアシステム保守料(JACIC)	電子入札コアシステム年間保守量
LASDEC 関連費用	LGWAN-ASP 接続に関する費用 ・IP アドレス発行料、運営管理費、LGWAN 利用料
システム利用啓発関連	受注者への利用啓発経費
その他運営経費	システム稼働に係るバックアップ媒体等の消耗品類、媒体処理代、予備費等

エ 事務費

- ・通信費
- ・事務消耗品費 等

(3) 電子調達（物品等）事業

ア あいち電子調達共同システム（物品等）事業概要等

(ア) 概要

本システムは、入札参加資格登録から、発注者見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うこととする。

平成18年度に行った基本設計及び詳細設計を踏まえ、19年度上半期にシステム製造完了後にシステムのテスト・実証実験を行い、平成20年1月から入札参加資格申請システムの運用を開始する。

20年度は、新たなウィンドウズパソコンのOSであるウィンドウズヴィスタへの対応を行うとともに、電子入札システム及び入札情報サービスシステムのテスト・実証実験を行い、8月から電子入札システム及び入札情報サービスシステムの運用開始を目指す。

(イ) システム構成

- a 入札参加資格申請システム（共同事業）
- b 電子入札システム（共同事業）

c 入札情報サービスシステム（共同事業）

イ システム開発費（あいち電子調達共同システム（物品等）開発）

平成19年度に引き続き、システムをウインドウズヴィスタに対応させるために要する経費。

①主な内容

項目	主な内容
Windows Vista 対応追加開発	電子入札コアシステム及びデータ処理ソフト変換作業 変換箇所の動作確認

ウ システム運営費

（ア）システム運営費（システム開発者運用保守）

あいち電子調達共同システム（物品等）の24時間365日運用を行うための、システム開発者によるシステムメンテナンス、障害対応、ヘルプデスク及び研修に要する経費。

①主な内容

項目	主な内容
導入研修（発注者側研修）	発注者に対する操作研修等（PCを利用した操作研修）
導入研修（受注者側研修）	受注者に対する操作研修等（プロジェクターを利用した集合研修）
ヘルプデスク（発注者／受注者対応）	ヘルプデスク費用
機器保守・システム保守経費	システム開発者による機器・システム保守
システム維持経費（開発者運用監視サービス）	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応

（イ）システム運営費（データセンター経費）

あいち電子調達共同システム（物品等）の24時間365日運用を行うための、あいち自治体データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器等の監視及びLGWAN-ASP接続のために必要な機器運用、支援及びセキュリティ運用に要する経費。

① 運用内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム：専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視	24時間365日システム機器（サーバ、ネットワーク機器等）監視・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線、LGWAN 専用回線
セキュリティ運用	セキュリティ診断

LGWAN-ASP 運用サービス	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN-ASP 装置運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用
------------------	--

(ウ) システム運営費(その他運営経費)

あいち電子調達共同システム(物品等)の開発及び運用に付随する、電子入札コアシステム年間保守料、LASDEC 経費及びサーバ証明書、バックアップ媒体等消耗品等に要する経費。

① 運用内容

項目	主な内容
コアシステム年間保守料	電子入札コアシステム年間保守料
LASDEC 経費、サーバ証明書	LGWAN-ASP 接続料金 ・IP アドレス発行料、ASP 運営管理料、LGWAN 利用料等 サーバ証明書(LGWAN 側)
その他運営経費	バックアップ媒体等消耗品、記憶媒体処理費、その他経費

エ 事務費

- ・通信費
- ・消耗品費 等

(4) インターネット環境整備事業

① 主な内容

あいち自治体データセンターの共通基盤を利用し、参加団体の希望するWeb サーバ及びメールサーバのホスティング（レンタルサーバ）もしくはハウジングを実施する。

なお、団体によって移行する時期が異なるため、個別対応にて作業を進める。

利用サービス	内容
a ハウジング	<ul style="list-style-type: none"> ・1/4ラック ・1/2ラック ・フルラック
b ホスティング	<ul style="list-style-type: none"> ・レンタルWeb ・レンタルメール
c 自治体とあいち自治体データセンター間の専用回線	<ul style="list-style-type: none"> ・最大10Mbps／保証1Mbps ・最大100Mbps／保証10Mbps ・最大100Mbps／保証20Mbps
d 運用監視（ハウジング）	<ul style="list-style-type: none"> ・PING監視 ・URLレスポンス監視
e 移行費用等のオプションサービス【市町村個別契約】	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスク容量拡張、アクセスログ取得、バックアップ取得、コンテンツ更新代行、移行コンサルテーション（技術支援）等各団体の要望により変動するもの

②参加希望団体（平成20年2月29日現在）

サービス内容 ＼ 年度	平成19年度	平成20年度
ハウジング	愛知県、東郷町	愛知県、東郷町
ホスティング	岩倉市、豊山町、豊根村、 甚目寺町、日進市、 犬山市、七宝町（12月から）	岩倉市、豊山町、豊根村、 甚目寺町、日進市、 犬山市、七宝町

3 その他事業

（1）セキュリティ監査費

セキュリティレベルの維持・向上を図るため、各団体における情報セキュリティ監査（外部監査）を共同で実施する。

[平成20年度実施内容]

Web サーバや LGWAN 接続部分のネットワーク機器等のセキュリティ脆弱性についてのオンライン診断（各団体10IP以内）

平成19年9月5日付け照会により、参加団体を決定。（平成20年度：54団体）